

第一部

13:00~13:15 オープニング 昨年度マッチング実績紹介

13:15~14:00 トークセッション① 全国各地で活躍する女性起業家の取組紹介

トークセッション①ゲスト



堀田久美氏 菜桜助産所／静岡県

静岡県富士市出身。日本赤十字看護大学第1期生として看護学を学び、助産師、保健師、看護師の免許を持つ。2012年 東京大学大学院博士課程修了にて「分娩による骨盤底筋群の損傷」に関する研究を行い、博士(保健学)を取得。病院・診療所勤務で9年、助産所で7年、大学教員を5年の職歴を持ち、現在、菜桜助産所の院長、東京大学大学院医学系研究科客員研究員として活動している。



山崎 かつり氏 株式会社山崎製作所／静岡県

大学卒業後、起業。中国雑貨の個人輸入を始めた。その後、一般企業でOL(総務部人事課)を経て、結婚後に父が創業した当社に就職。平成元年より、経理事務として働く。平成21年、父から事業承継し、代表となる。1男1女の母。事業計画を毎年ぬりかえながら、様々な社内改革に挑戦し、自社プロダクトブランド「三代目板金屋」を立ち上げた。金属をもっと身近に、もっと素敵にと、女性板金チームで商品開発に取り組む。この事業は、日経スペシャル「夢織人」でも取り上げられ、話題を呼んでいる。



小笠原 舞氏 合同会社こどもみらい探求社／兵庫県

保育士起業家 / 合同会社こどもみらい探求社共同代表 / asobi基地代表

1984年生まれ。法政大学現代福祉学部現代福祉学科卒業。幼少期に、ハンデを持った友人と出会ったことから、福祉の道へ進む。大学生の頃ボランティアでこどもたちと出会い、【大人を変えられる力をこどもこそが持っている】と感じ、こどもの存在そのものに魅了される。現代社会のニーズを汲みながら時代にあった子育てコミュニティをつくるなど、子育ての現場と社会を結びながら、子どもに関わる課題の解決を目指して、常に新しいチャレンジを続けている。



北野 昭子氏 どうぶつ心とカラダの治療院／石川県

どうぶつ心とカラダの治療院 獣医師

石川県金沢市出身。約20年、勤務医として小動物臨床に携わる。その間、動物鍼灸学、自然療法、リハビリテーションのセミナーに数多く参加し、専門的知識を深める。2012年4月 往診専門として開業。「薬を使わず、温めて元気にする」をポリシーとし、ピワ温灸を用いた治療を行っている。



亀井 純子氏 株式会社亀井ランチ／熊本県

「養生訓」教示と富山(やくぜん)思想に傾心した先代社長・現会長の念を紡いだ「食とからだにまじめ」な設立50年配送お弁当業。政府系金融機関、プライダル、アパレルなどの職を経て、2006年、夫会社に永久就職する。『好きな時・好きな物・好きな量「食がしあわせ」という自分ものさしが、結婚を機に一変、妊娠・出産を担う女性と子どもの食がみらいの命綱であると確信。食育イベント、ラジオコーナー脚本・出演、オンリーワンお弁当開発、掛紙デザインを担当、《すこやかみらい》メッセージャーとして、料理とファンをつくり続ける。官学協働創出、マスメディアタイアップ事業等「人・もの・地域の結合(ゆづろ)」を得意とする。1971年 熊本県熊本市生まれ。フードコーディネーター/食育スペシャリスト/フードインストラクター 1男の母。

14:00~15:15 トークセッション② 女性起業家と取引企業によるコラボレーション事例紹介

トークセッション②ゲスト



米良 はるか氏 READYFOR株式会社

1987年生まれ。2012年慶應義塾大学メディアデザイン研究科修了。2010年スタンフォード大学へ留学し、帰国後、2011年3月日本初のクラウドファンディングサービスReadyforの立ち上げを行い、NPOやクリエイターに対してネット上で資金調達を可能にする仕組みを提供している。World Economic Forumグローバルシェイパーズ2011に選出され、日本人史上最年少でスイスで行われたダボス会議に参加。St.Gallen Symposium Leaders of Tomorrow、内閣府 国・行政のあり方懇談会 委員等国内外の数多くの会議に参加。2014年7月READYFOR株式会社 代表取締役に就任。



田口 和博氏 READYFOR株式会社のパートナー企業：株式会社ジュピターテレコム 上席執行役員

東北大学理学部物理学科卒業。同大学院修士課程を修了後、博士課程を中退し郵政省(現総務省)に入省。2009年に退職した後は、2010年にジュピターテレコムに入社。2010年から技術部門長を務め、サービスネットワークの高度化等を推進。2011年の東日本大震災時には現場の復旧対応を指揮。2012年から事業戦略部門副部門長として新規事業開発や中期計画策定等に携わり2015年より現職。現在は全社CSRも担当し、Readyforとのコラボレーションも率先して遂行中。

うんりいん
雲林院 奈央子氏 株式会社シェアウィング

上智大学文学部ドイツ文学科卒業。ワコールにて下着の企画・開発・新規事業を担当。出版を機に退職し、2006年6月、26歳にて友人と共同代表で(株)シルキースタイルを設立。下着やボディケアの専門家として数々のメディアに出演、監修を行う。また、メディアを通じたヒット商品作りやブランディング、女性のコミュニティ作りも得意とする。大使館プロジェクトPORT代表。2013年中小企業庁グッドビジネスアワード部門賞受賞。日本と諸外国の草の根外交活動がライフワーク。2016年に代表取締役シェア社長として、同じく会社経営を10年やり、三児の母である友人と(株)シェアウィングを設立。社寺の感動シェア体験「お寺ステイ」を世界的に展開。働き方も、ビジネスモデルにおいてもシェアという新しい考え方を追求していく。

ぜんりゅう
川上 全龍氏 株式会社シェアウィングのパートナー企業：臨濟宗 妙心寺派 本山塔頭 春光院副住職

1978年生まれ。高校卒業後に渡米、アリゾナ州立大学にて宗教学、主に宗教紛争について学ぶ。7年半の米国での生活の後、2004年に帰国。2005年より宮城県・瑞巖寺専門道場にて修行を行う。2006年に実家である春光院に戻り、その春より英語による坐禅会を開始。2007年に同院の副住職に就任。また2008年より米日財団主催の米日リーダーシッププログラムのメンバーとしても活躍。現在では、年間約5,000から5,500人の訪日外国人に坐禅や禅哲学そしてマインドフルネスをいかに日常生活に取り込むかを脳科学や心理学を交えながら国内だけでなく海外でも指導を行う。また米国を中心とした様々な大学とサマープログラムなどを春光院で共催。Campus for HのMYALOやJINS MEMEのZENなどのマインドフルネスアプリの監修を行なう。企業やHBS、IESE、やSloanなどのビジネススクールに「一如(OnenessまたはInterdependency)の考え方」や「おもてなしの精神」を経営などにいかに活用するかなども指導している。そして、2010年ごろより、LGBTの権利の支持のため、同性同士の仏式結婚式や葬儀(埋葬)などを英語と日本語で行っている。2016年、Search Inside Yourself Leadership Institute SIY Engage Program修了。著書「世界中のトップエリートの集う禅の教室」協力 石川善樹博士 角川書店



林 千晶氏 株式会社ロフトワーク

早稲田大学商学部、ボストン大学大学院ジャーナリズム学科卒。花王を経て、2000年にロフトワークを起業。Webデザイン、ビジネスデザイン、コミュニティデザイン、空間デザインなど、手がけるプロジェクトは年間550件を超える。クリエイターが登録する「loftwork.com」、学びのプラットフォーム「OpenCU」、世界5カ国に展開するデジタルものづくりカフェ「FabCafe」、素材に向き合うコワーキング施設「MTRL」を運営。MITメディアラボ 所長補佐も務める。森林再生とものづくりを通じて地域産業創出を目指す官民共同事業体「株式会社飛騨の森でクマは踊る」を岐阜県飛騨市に設立、代表取締役社長に就任。

モデレーター ※トークセッション①②共通



片岡英彦氏 戦略PRプロデューサー

1970年、東京生まれ。東京ウーマン編集長、株式会社東京片岡英彦事務所代表、東北芸術工科大学 企画構想学科 広報部長・准教授。京都大学卒業後、日本テレビ入社。報道記者、宣伝プロデューサーとして勤務。後にAppleのコミュニケーションマネージャー、MTV、マクドナルド、mixiの広報・宣伝・プロモーション責任者、Adobeの学生向けSNS施策の立案や iPhone5 (au) 戦略PRプロデューサー等を務める。